



第52回全九州手話通訳者研修会

(九手連担当講座)

第2講座

テーマ「魅力的な手話」

◆目 的

私たちを取り巻く環境は著しく変化しています。そのような中、手話サークルの在り方や果たす役割が問われてきています。

今、手話サークルに何が求められているか「今後の手話サークル活動や組織リーダーの在り方」を追求することを学習の目的としています。

◆日 時 2025 年 9 月 6 日 (土) 13 : 30 ~ 16 : 30

◆会 場 J : COM ホルトホール大分 409 会議室

◆司 会 九州手話サークル連絡協議会副会長 江口 直美氏 (長崎県選出理事)

◆内 容

13 : 30 ~ 13 : 40 開会挨拶

13 : 40 ~ 15 : 10

講演 : 「日本語と日本手話のバイリンガル教育をとおして見えてくるもの」

講師 : 市田 泰弘 氏

明晴学園元校長

国立障害者リハビリテーションセンター学院

手話通訳学科元主任教官 (現非常勤講師)

講演内容

人口内耳の普及、手話容認の流れの中でバイリンガル教育は何を目指すのか。

「ろう者の国」「手話の国」はどこへ向かうのか。

すべては「言語」というものについてどれだけ理解できるかにかかっています。

15 : 10 ~ 15 : 20 休憩

15 : 20 ~ 16 : 20 グループワーク

16 : 20 ~ 16 : 30 まとめ・事務連絡